

ユーザーレポート User Report

ゼロ
0の証明

繰り返す試練を乗り越え、 家族が選んだ優しい見守りの形

個人

このレポートでは、長年の飲酒習慣を持つ60代のご主人と、献身的に見守る奥様に、アルコール・インターロック装置がもたらした安心の日々についてお話を伺いました。それは、単に「運転の規制」ではなく、ご家族の深い愛情と、お父様の健康を守りたいという切実な願いが詰まった物語です。

ご利用機器

カメラ付き
アルコールインターロック装置

ALC-ZERO II



心と体のサイン ~ご主人からのSOS~ 繰り返された飲酒と健康の危機

ご主人の飲酒習慣は長年にわたり、その問題は60代になるまで尾を引いていました。奥様によると、ご主人は60歳(2016年)で定年退職後、再就職されましたが、61歳(2017年10月)には退社。この再就職前後の時期に、職場での人間関係の悩みなど、ストレスを抱えていたのではないかと思います。

この期間、ご主人の飲酒と安全に関する問題は深刻化していきます。

繰り返された「飲酒」と「健康」の危機

ご主人の人生で繰り返された、飲酒と健康に関する大きな出来事が、ご家族の不安を募らせていました。

まず、55歳頃には飲酒運転で検挙され、免許が取り消しになるも、その後苦労して再取得されています。

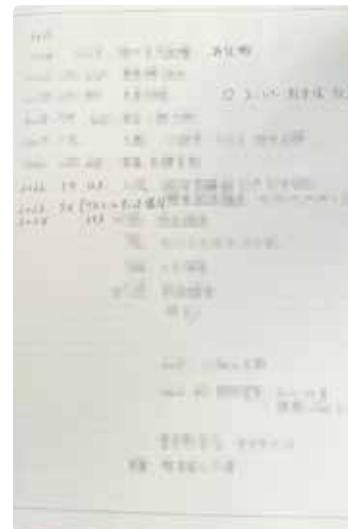
そして、再就職先を辞めた後の62歳(2018年)には、買い物中の奥様を待つためにご主人が駐車場に停めた車内で待機していたところ、警察官に職務質問され、車内からお酒が発見されるという事態が発生しました。この「スーパー駐車場で飲酒疑惑」は、ご家族にとって衝撃的な出来事でした。

さらに、健康面でも危機が続きます。63歳(2019年1月)には心筋炎で入院され、ウイルス感染による呼吸困難の症状もありました。さらに66歳(2022年5月)には慢性腎臓病で入院され、医師から飲酒量の削減が強く推奨されました。ご主人は現在もタバコを1日1箱吸い続けており、心臓や腎臓への負担は継続しています。

決断に至った最後の試練

度重なる健康上の危機、そして飲酒運転の問題が繰り返されてきた中で、ご家族はついに最終的な決断を下します。68歳になった2023年1月、奥様のお迎え中に飲酒し、車内に焼酎の瓶が残されていたことが判明。奥様と息子様は、飲酒運転による第三者被害リスクを最も懸念し、「加害者にはしてはならない」という強い決意を固めます。

そして、2023年9月にはご家族で「アルコールチェッカー装着に動こう」と話し合いが始まりましたが、同年11月29日に再び飲酒運転が再発したことで、インターロック導入が最終的に決定されたのです。



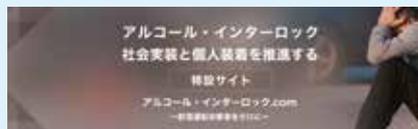
インターロック導入に至る経緯

年月	出来事
55歳頃	飲酒運転で検挙 免許が取り消しになるも、その後に再取得
60歳 2016年	勤務先を定年退職後、再就職 以前、職場での人間関係の悩みなど ストレスを抱えていた時期もあった
61歳 2017年10月	再就職先を退社
62歳 2018年	スーパー駐車場での飲酒疑惑 奥様が買い物中、ご主人は駐車場で待機。 通報を受け、警察官に職務質問され、 車内からお酒が発見された
63歳 2019年1月	心筋炎で入院 ウイルス感染によるもので呼吸困難の症状もあった
66歳 2022年5月	慢性腎臓病で入院 医師から飲酒量の削減が強く推奨される
68歳 2023年1月15日	再び飲酒運転 奥様のお迎え中に飲酒し、 車内に焼酎の瓶が残されていたことが判明
68歳 2023年9月	ご家族で「アルコールチェッカー装着に 動こう」と話し合い 飲酒運転による第三者被害リスクを最も懸念し、 「加害者にはしてはならない」という強い決意を固める
68歳 2023年11月29日	飲酒運転再発 息子様を窓口として、インターロック導入を決定



取材ご協力

家族を守る方法の手段として、
アルコール・インターロックを導入された
Yさんご一家



東海電子WEBサイト
【アルコール・インターロック.com】
<https://alcohol-interlock.com/>

アルコール・インターロック導入と決断

ご家族は、飲酒習慣そのものを断ち切ることが困難な現状に対し、物理的な「安全の盾」となるアルコールインターロックを導入することを選びました。

そしてお酒の管理も始めました。日、木は休肝日と定めていますが、規定の1日ワンカップ2本を超えて飲んでしまうことがあり、家の中にお金があると買いに行ってしまうリスクがありました。しかし、ご主人はアルコール・インターロック装置を付けることにすぐに同意されました。奥様はおっしゃいます。「この装置があれば、もうあの時のような不安を抱えずに済む。お酒の問題を完全に解決するのは難しいけれど、私たちは、技術と家族の愛で、お父さんの健康と安全を支えていきたいと思っています。」

現在は、インターロックという優しい見守りの中で、ご主人の安全と、ご家族の安心が守られています。

LINE公式アカウント

大切な人の飲酒運転で悩まれていたら…
いつでもLINEで
ご相談ください!

@700xyfip

